【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公表番号】特表2005-522521(P2005-522521A)
【公表日】平成17年7月28日(2005.7.28)
【年通号数】公開・登録公報2005-029
【出願番号】特願2003-585506(P2003-585506)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/4015　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/4409　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　33/26　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　1/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　1/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　7/08　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/10　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/14　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　11/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　13/12　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　19/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/28　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　29/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/12　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　33/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　33/10　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　33/12　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/06　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/44　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/4015
Ａ６１Ｋ　31/4409
Ａ６１Ｋ　33/26
Ａ６１Ｐ　1/04
Ａ６１Ｐ　1/16
Ａ６１Ｐ　7/08
Ａ６１Ｐ　9/04
Ａ６１Ｐ　9/10
Ａ６１Ｐ　9/14
Ａ６１Ｐ　11/06
Ａ６１Ｐ　13/12
Ａ６１Ｐ　17/02
Ａ６１Ｐ　19/02
Ａ６１Ｐ　25/16
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｐ　29/00

Ａ６１Ｐ　29/00　　１０１
Ａ６１Ｐ　31/04
Ａ６１Ｐ　31/12
Ａ６１Ｐ　33/04
Ａ６１Ｐ　33/10
Ａ６１Ｐ　33/12
Ａ６１Ｐ　37/06
Ａ６１Ｋ　37/50
Ａ６１Ｋ　37/02

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月11日(2006.4.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
炎症を患うかまたは炎症の危険性がある患者を同定する段階；並びに
患者においてフェリチンを誘導すること；患者においてフェリチンを発現させること；および炎症を低減させるのに十分な量でHO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、鉄、デスフェロキサミン、サリチルアルデヒド・イソニコチノイル・ヒドラゾン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階；
を含む、患者における炎症を低減させる方法。
【請求項２】
処置が、患者においてフェリチンを誘導することである、請求項1記載の方法。
【請求項３】
処置が、患者においてフェリチンを発現させることである、請求項1記載の方法。
【請求項４】
処置が、HO-1を含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。
【請求項５】
処置が、ビリベルジンを含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。
【請求項６】
薬学的組成物が約1から1000マイクロモル/kg/日の用量で患者に投与される、請求項5記載の方法。
【請求項７】
炎症が潰瘍性大腸炎に付随する、請求項6記載の方法。
【請求項８】
処置が、ビリルビンを含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。
【請求項９】
処置が、フェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。
【請求項１０】
処置が、デスフェロキサミン（DFO）またはサリチルアルデヒド・イソニコチノイル・ヒドラゾン（SIH）を含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。

【請求項１１】
処置が、鉄デキストランを含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。
【請求項１２】
処置が、アポフェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することである、請求項1記載の方法。
【請求項１３】
フェリチンが鉄を患者に投与することにより誘導される、請求項2記載の方法。
【請求項１４】
炎症が、喘息、成人型呼吸促拍症候群、間質性肺線維症、肺塞栓症、慢性閉塞性肺疾患、原発性肺高血圧症、慢性肺気腫、うっ血性心不全、末梢血管疾患、脳卒中、アテローム性動脈硬化症、虚血-再灌流傷害、心臓発作、糸球体腎炎、腎臓の炎症を伴う症状、尿生殖路の感染、ウイルス性および中毒性肝炎、肝硬変、イレウス、壊死性全腸炎、特異的および非特異的炎症性腸疾患、リウマチ性関節炎、創傷治癒不全、アルツハイマー病、パーキンソン病、移植片対宿主病、および出血性、敗血性またはアナフィラキシー性ショックからなる群より選択される症状に付随する、請求項1記載の方法。
【請求項１５】
炎症が、心臓、肺、肝臓、脾臓、脳、皮膚、および/または腎臓の炎症である、請求項1記載の方法。
【請求項１６】
炎症が、消化管に局在する炎症症状である、請求項1記載の方法。
【請求項１７】
炎症症状が、アメーバ赤痢、細菌性赤痢、住血吸虫症、カンピロバクター全腸炎、エルシニア全腸炎、ヒトギョウチュウ、放射線全腸炎、虚血性大腸炎、好酸球性胃腸炎、潰瘍性大腸炎、不定大腸炎、およびクローン病からなる群より選択される、請求項16記載の方法。
【請求項１８】
炎症症状が潰瘍性大腸炎である、請求項17記載の方法。
【請求項１９】
患者においてHO-1を誘導すること；患者においてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項1記載の方法。
【請求項２０】
患者においてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与する段階をさらに含む、請求項1記載の方法。
【請求項２１】
（a）ドナーにおいてフェリチンを誘導すること；ドナーにおいてフェリチンを発現させること；およびHO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物をドナーに投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置をドナーに与える段階；
（b）ドナーから器官を得る段階；並びに
（c）器官をレシピエントに移植する段階
を含む、器官を移植する方法であって、段階（a）で与えられる処置が、レシピエントに移植した後の器官の生存または機能を増強するのに十分である、方法。
【請求項２２】
（a）ドナーの器官を提供する段階；
（b）器官においてフェリチンを誘導すること；器官においてフェリチンを発現させること；およびHO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物を投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を器官にエクスビボで与える段階；並びに

（c）器官をレシピエントに移植する段階
を含む、器官を移植する方法であって、段階（b）で器官に与えられる処置が、レシピエントに器官を移植した後の器官の生存または機能を増強するのに十分である、方法。
【請求項２３】
（a）ドナーの器官を提供する段階；
（b）器官をレシピエントに移植する段階；並びに
（c）段階（b）の前、間、または後に、レシピエントにおいてフェリチンを誘導すること；レシピエントにおいてフェリチンを発現させること；およびHO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物をレシピエントに投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置をレシピエントに与える段階
を含む、器官を移植する方法であって、段階（c）でレシピエントに与えられる処置が、レシピエントに器官を移植した後の器官の生存または機能を増強するのに十分である、方法。
【請求項２４】
ドナーにおいてHO-1を誘導すること；ドナーにおいてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物をドナーに投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置をドナーに与える段階をさらに含む、請求項21記載の方法。
【請求項２５】
ドナーにおいてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物をドナーに投与する段階をさらに含む、請求項21記載の方法。
【請求項２６】
器官においてHO-1を誘導すること；器官においてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物を器官に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項22記載の方法。
【請求項２７】
器官においてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物を器官に投与する段階をさらに含む、請求項22記載の方法。
【請求項２８】
レシピエントにおいてHO-1を誘導すること；レシピエントにおいてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物をレシピエントに投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項23記載の方法。
【請求項２９】
レシピエントにおいてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物をレシピエントに投与する段階をさらに含む、請求項23記載の方法。
【請求項３０】
（a）患者に血管形成術を実施する段階；および
（b）実施する段階の前、間、または後に、患者においてフェリチンを誘導すること；患者においてフェリチンを発現させること；およびHO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を与える段階
を含む、患者に血管形成術を実施する方法。
【請求項３１】
患者においてHO-1を誘導すること；患者においてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項30記載の方法。
【請求項３２】
患者においてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与する段階

をさらに含む、請求項30記載の方法。
【請求項３３】
（a）患者に血管手術を実施する段階；および
（b）実施する段階の前、間、または後に、患者においてHO-1またはフェリチンを誘導すること；患者においてHO-1またはフェリチンを発現させること；およびHO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を与える段階；
を含む、患者に血管手術を実施する方法。
【請求項３４】
患者においてHO-1を誘導すること；患者においてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項33記載の方法。
【請求項３５】
患者においてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与する段階をさらに含む、請求項33記載の方法。
【請求項３６】
細胞増殖障害および/もしくは細胞分化障害を患うかまたはその危険性がある患者を同定する段階；並びに
患者においてフェリチンを誘導すること；患者においてフェリチンを発現させること；および細胞増殖障害および/または細胞分化障害を処置するのに十分な量で、HO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、鉄、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階；
を含む、患者における細胞増殖障害および/または細胞分化障害を処置する方法。
【請求項３７】
患者においてHO-1を誘導すること；患者においてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項36記載の方法。
【請求項３８】
患者においてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与する段階をさらに含む、請求項36記載の方法。
【請求項３９】
虚血を患うかまたは虚血の危険性がある患者を同定すること；並びに
患者においてフェリチンを誘導すること；患者においてフェリチンを発現させること；および虚血の影響を低減させるのに十分な量で、HO-1、ビリルビン、ビリベルジン、フェリチン、鉄、デスフェロキサミン、鉄デキストラン、またはアポフェリチンを含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階；
を含む、患者における虚血の影響を低減させる方法。
【請求項４０】
患者においてHO-1を誘導すること；患者においてHO-1を発現させること；および一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与することからなる群より選択される、少なくとも1つの処置を患者に与える段階をさらに含む、請求項39記載の方法。
【請求項４１】
患者においてHO-1を誘導し、かつ一酸化炭素を含む薬学的組成物を患者に投与する段階をさらに含む、請求項39記載の方法。
【請求項４２】
アテローム性動脈硬化症を処置するための薬学的組成物を調製するための、ビリルビン、ビリベルジン、またはその混合物の使用。

【請求項４３】
薬学的組成物が経口投与に適している、請求項42記載の使用。
【請求項４４】
薬学的組成物が錠剤またはカプセルの形態である、請求項43記載の使用。
【請求項４５】
薬学的組成物が放出調節製剤である、請求項42記載の使用。
【請求項４６】
薬学的組成物が経皮投与または経粘膜投与に適している、請求項42記載の使用。
【請求項４７】
組成物が、鼻用スプレー、坐剤、チューインガム、軟膏、塗剤、ゲル、またはクリームの形態である、請求項46記載の使用。
【請求項４８】
ビリベルジン、ビリルビン、またはその混合物を含む、錠剤またはカプセルの形態の薬学的組成物。
【請求項４９】
放出調節製剤である、請求項48記載の薬学的組成物。
【請求項５０】
ビリベルジン、ビリルビン、またはその混合物を含む、経皮投与または経粘膜投与に適した形態の薬学的組成物。
【請求項５１】
鼻用スプレー、坐剤、またはチューインガムの形態である、請求項50記載の薬学的組成物。
【請求項５２】
軟膏、塗剤、ゲル、またはクリームの形態である、請求項50記載の薬学的組成物。